

	〒010-0595 船川港船川字泉台66-1 ☎ (0185) 23-2111 FAX (0185) 23-2424 ホームページ http://www.city.oga.akita.jp/ Eメール p_relations@city.oga.akita.jp	主な地域指定 広域市町村圏 過疎 辺地 半島振興	一部事務組合加入事業 議員公務災害 非常勤公務災害 退職手当 常備消防 し尿処理 ゴミ処理 その他	公 営 企 業 上水道 ガス 下水道 病院 介護サービス
	類型 I-1 コード番号 052060	基本構想 平成19~28年度 基本計画 平成19~23年度		

<概 要>

(1) 面 積 (県下14位)

総面積 (平19.10.1)	耕地 (平19.7.15)	宅地 (平19.1.1)	山林 (平19.4.1)
240.80km ²	48.40km ²	8.20km ²	124.70km ²

(2) 人 口 (県下11位)

平7.10.1	平12.10.1	平17.10.1	平20.3.31
40,517	38,130	35,637	34,410
平20.7.1 高齢化率	32.9%	全国市町村要覧 H20年版 人口密度	142.90人/km ²

(3) 世 帯 数

平7.10.1	平12.10.1	平17.10.1	平20.3.31
12,016	12,090	11,917	13,244

(4) 有権者数 (平20.9.2現在)

男	女	計
13,877	15,838	29,715

(5) 沿 革

平17.3.22 合体 男鹿市、若美町

<組 織>

(1) 議 会 (平20.9.1現在)

議長	ふな 木 しげる 茂	議員数	法定上限数	26人
副議長	み 三 うら とし ちろ 通	議定数	条例定数	24人
任期	平22.4.21	党派別 内 訳	公 1 共 2	無所属 21

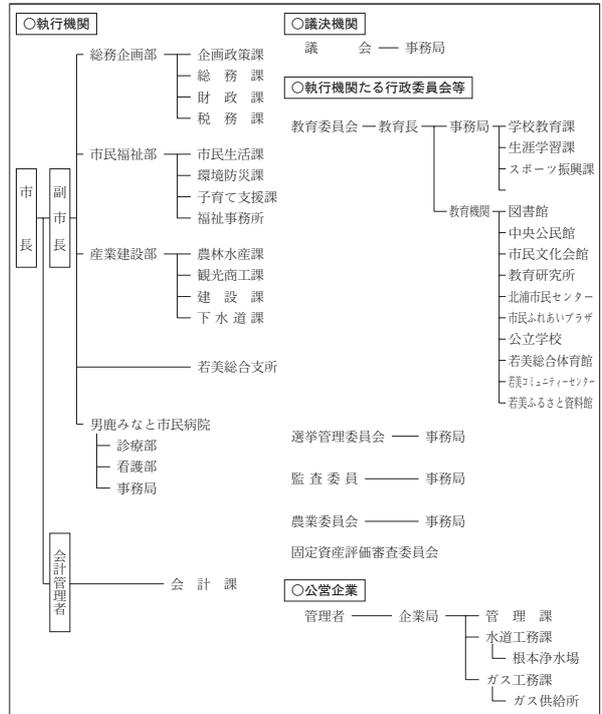
(2) 二 役 (平20.9.1現在)

市長	き とう いっ せい 佐 藤 一 誠	副市長	い とう せい こう 伊 藤 正 孝
	(1期~平21.4.16)		

(3) 職 員 数 (平20.4.1現在)

区 分	職員数	左 の 職 別 内 訳	区 分	職員数
普通会計 (うち施設関係)	346 (78)		一般行政職	271
人口千人当たり	10.06		技能労務職	48
類似団体	10.10		企業職	34
公営事業会計関係	198		消防職	0
計	544		教育職	4
			その他(内税務職)	187(30)

<行政機構>



<産業・経済>

(1) 産業構造

(百万円・人・%)

区 分	総生産額 (平17年度)	就業人口 (平17.10.1現在)
第1次	4,167 4.7	2,427 15.1
第2次	14,970 16.7	4,076 25.3
第3次	70,433 78.6	9,592 59.6
分類不能		1 0.0
計	89,570 100.0	16,096 100.0

(2) 一人当たり分配所得

(17年度)

1人当たり 分配所得	1,826千円
	県下 19 位

(3) 主要農産物 (平18年)

(千円)

順位	品 名	生 産 高
1	米	313
2	野 菜	65
3	工 芸 農 作 物	30

(4) 主要製造業 (平18年)

(百万円)

順位	品 名	製品出荷額等
1	木材・木製品	3,646
2	電子部品・デバイス	2,645
3	窯業・土石	1,208

(祭・行事) ・なまはげ柴灯まつり (2月第2、金・土・日曜日) ・寒風山山焼き (3月下旬) ・鯛まつり (5月中旬) ・男鹿駅伝競走大会 (7月第1土曜日) ・統人 (トウニン) 行事 (7月7日) ・日本海メロンマラソン (8月第1日曜日) ・男鹿日本海花火 (8月14日) ・寒風山まつり (9月中旬) ・なまはげふるさとじまん市 (11月上旬) ・秋田船方節全国大会 (11月第3土・日曜日) ・なまはげ行事 (12月31日)

<財 政>

(1) 決算収支(普通会計)

(百万円)

区 分	歳 入	歳 出	形式収支	実質収支	単年度収支	実質単年度収支	積立金現在高	地方債現在高
平17決算	17,826	17,535	290	168	△ 201	△ 770	725	17,110
平18決算	16,664	16,374	290	265	97	△ 96	777	17,194
平19見込	16,050	15,767	284	251	△ 14	△ 123	982	16,913

(2) 主な歳入歳出

(百万円・%)

区 分	19決算見込 (普通会計)	対前年比 (決算間比較)	20当初予算 (普通会計)	対前年比 (当初間比較)
地 方 税	4,203	5.4	4,099	0.5
地方交付税	5,774	△ 1.6	5,707	△ 1.5
国県支出金	2,566	△ 0.6	2,227	△ 13.3
地 方 債	1,479	△ 19.4	987	△ 28.8
歳入合計	16,050	△ 3.7	14,428	△ 7.7
義務的経費	7,302	△ 1.5	7,162	△ 4.5
人件費	3,155	△ 5.3	3,038	△ 7.7
扶助費	2,064	3.7	2,126	0.5
公債費	2,083	△ 0.3	1,998	△ 4.6
物件費	1,630	△ 0.5	1,476	△ 7.8
投資的経費	1,756	△ 29.6	1,127	△ 30.7
普通建設 事業費	604	△ 33.6	406	△ 13.6
補助 単独	1,104	△ 18.6	714	△ 37.7
歳出合計	15,767	△ 3.7	14,428	△ 7.7

(3) 主要指数

区 分	19年度見込	18年度	類似団体 (18年度)
標準財政規模	9,911百万円	9,991百万円	8,355百万円
歳出決算倍率	1.59倍	1.64倍	1.75倍
経常収支比率 (含減税補てん、臨時財政政策債)	94.9%	94.6%	93.7%
財 政 力 指 数 (3ヵ年平均)	0.45	0.42	0.45
実質収支比率	2.4%	2.7%	2.9%
公債費比率	10.9%	11.4%	17.0%
(含債務負担行為)	11.6%	12.4%	
公債費負担比率	16.2%	16.0%	19.6%
起債制限比率	8.4%	8.6%	12.5%
地方債現在高倍率	1.71倍	1.72倍	2.25倍
税の徴収率	90.0%	89.3%	89.0%
積立金現在高	982百万円	777百万円	2,367百万円
うち財調・ 減債基金	485百万円	458百万円	1,187百万円
実質公債費比率	15.2%	15.3%	17.4%
ラスパイレス指数	90.9	89.5	

※ラスパイレス指数の欄中「19年度見込」はH19. 4. 1現在、「18年度」はH18. 4. 1現在

(4) 財源及び支出の状況(構成比)

(%)

区 分	19年度見込	県平均 (19年度)	18年度決算	類似団体 (18年度)
一般財源	66.8	63.2	65.2	61.7
自主財源	34.3	31.1	32.2	35.9
義務的経費	46.3	44.7	45.3	47.7
投資的経費	11.1	14.5	15.2	15.5

<教育・医療・福祉・その他>

- ・教育の欄中()は分校数で内書
- ・福祉の欄中「保育所」以外の区分は全て公立施設
- ・福祉の欄中()は公共施設状況調査におけるあん分数値で内書
- ・その他の施設中()欄は市町村立施設で内書、公民館は全て市町村立

教育 (20.5.1)	区 分	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	
	施設数	2	9(0)	4(0)	2(0)	
医療 (20.3.31)	区 分	病 院		診 療 所		
	施設数	1(180床)		29(30床)		
福祉 (19.10.1)	区 分	保育所	特 養 老 人 ホ ー ム	養 護 老 人 ホ ー ム	老人福祉 センター	デイサービス センター
	施設数	7	0(0.0)	0(0.0)	1	3
	定員(人)	590	0(0.0)	0(0.0)		
その他施設 (20.3.31)	区 分	公会堂・市民会館	公民館	図書館	体育館	野球場
	施設数	3(3)	14	1(1)	4(4)	5(5)

<公共施設整備状況> (19年度)

(%)

区 分	当該団体	類似団体 (17年度)	
道 路	改 良 率	46.4	50.3
	舗 装 率	60.6	70.2
公 園	人口1人当たり面積(m ²)	17.2	17.6
ご み	収 集 率	96.2	97.5
し 尿	収 集 率	62.3	34.8
上水道等	普 及 率	94.8	93.6
下水道等	普及率(処理人口)	61.1	45.5
	水洗便所設置率	41.4	49.8
公営住宅	世 帯 数 比 率	3.1	5.4

<その他>

- (姉妹都市)・リビングストーン市(アメリカ)
- (名所・旧跡)・寒風山・入道崎・八望台・脇本城跡
- 五社堂・館山近隣公園
- (名産・特産品)・はたはた・和なし・メロン
- (市の木)・すぎ
- (市の花)・つばき
- (市の鳥)・あおさぎ
- (市の魚)・はたはた

<平成20年度主要施策>

(百万円)

○公共下水道事業	540
○中小企業金融円滑化事業	375
○飯の森渡部線道路改良事業	82
○観光誘客宣伝事業	15
○中学校コンピュータ整備事業	13

<今後の主要課題>

- 病院の経営健全化の促進
- 少子高齢化対策
- 地域交通体系の再編
- 農業生産基盤の整備と経営基盤の強化